



第37回(平成25年度) 久留米市民意識調査 報告書《速報版》

 水と緑の人間都市・久留米

I 調査のあらまし

(1) 目的

市民意識調査は、今後の市政運営の基礎資料を得るために毎年実施しているものです。

今回の意識調査は、①行政施策 ②都市ブランド ③観光 ④文化芸術 ⑤子育て環境 ⑥教育 ⑦障害者福祉という7つのテーマについて実施しました。

①行政施策 久留米市新総合計画の指標など33項目について、「重要度」「満足度」等を調査しています。科学的に市民の皆さんの意識・意向を把握できるように努めます。

②都市ブランド 久留米市の都市ブランド力を評価する市のイメージや、ブランドイメージ発信のためのロゴ・キャラクターの認知状況について調査しました。市民による評価を踏まえ、さらに取り組みを進めるための基礎資料とします。

③観光 久留米市の観光に関する市民の「認知度」、「おすすめ度」や、観光振興による効果、取り組むべき施策について調査しました。市民による評価を踏まえ、さらに取り組みを進めるための基礎資料とします。

④文化芸術 市民の文化芸術に関する鑑賞や活動の状況、文化芸術振興策について調査しました。文化芸術振興基本計画の次期策定の基礎資料として活用します。

⑤子育て環境 子育てしやすいまちとしての評価や、近所の子どもたちとの接し方、子育て家庭に対する活動への参加意向について調査しました。市民による評価を踏まえ、さらに取り組みを進めるための基礎資料とします。

⑥教育 小・中学校の教育で力を入れてほしいことや、久留米市の教育行政へ期待することを調査しました。市民による評価を踏まえ、さらに取り組みを進めるための基礎資料とします。

⑦障害者福祉 障害者虐待防止法の認知や理解度、さらには障害者福祉向上のための支援について市民の意識を調査しました。次期障害者計画策定の基礎資料として活用します。

(2) 調査方法

○ 調査地域	久留米市全域
○ 調査対象者	久留米市に在住する満20歳以上の人
○ サンプル数	2,000
○ 抽出方法	住民基本台帳からの二段無作為抽出法
○ 実査方法	調査票を郵送し、調査員が訪問回収を行う郵送法併用の留置法 (調査票は封筒に封入したものを回収)
○ 実査期間	平成25年7月23日～8月2日
○ 回収数(率)	1,748票(87.4%)
○ 調査の企画と実施	企画 久留米市 協働推進部 広聴・相談課 実施 西日本新聞社 お客さまセンター 調査・マーケティンググループ

Ⅱ 主な調査結果

1. 行政施策

(1) 施策の重要度・満足度

◆「防犯対策」の重要度が3位に上昇、「生活排水処理の整備」の満足度が4位に上昇した。

問 久留米市では、市民のニーズを的確に把握し政策へと反映させるまちづくりを進めています。そこで、次の市の取り組みについておたずねします。

(A) あなたは、この取り組みがどの程度重要だと思いますか。

(B) あなたは、この取り組みにどの程度満足していますか。

それぞれについて、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

■重要度・満足度の得点化の手順■

重要度	得点	満足度	得点
1. 重要	→ 6点	1. 満足	→ 6点
2. やや重要	→ 4点	2. やや満足	→ 4点
3. あまり重要でない	→ 2点	3. やや不満	→ 2点
4. 重要でない	→ 0点	4. 不満	→ 0点
5. わからない (無回答)	→ 欠損値 (得点計算の対象外)	5. わからない (無回答)	→ 欠損値 (得点計算の対象外)

33 項目の行政施策に対する評価を得点化し、分析を行っています。

$$\text{重要度(満足度)得点} = \frac{(\text{選択肢 1}) \times 6 + (\text{選択肢 2}) \times 4 + (\text{選択肢 3}) \times 2 + (\text{選択肢 4}) \times 0}{(\text{選択肢 1} \sim \text{選択肢 4 の回答者数})}$$

※例えば、仮に全員が「2. やや重要」を選んだ場合、その施策の重要度得点は4点となります。

■重要度が高い10の取り組み■

順位	項目	昨年順位	3	4	5	6(得点)
1位	消防・救急救命対策	1位	5.61			
2位	地域医療体制の充実	2位	5.52			
3位	防犯対策	4位	5.45			
4位	生活排水処理の整備	3位	5.43			
5位	生活道路や側溝の整備	6位	5.35			
6位	防災対策	5位	5.35			
7位	労働・雇用対策	7位	5.34			
8位	ごみ処理対策	8位	5.26			
9位	高齢者福祉の充実	9位	5.19			
10位	子育て支援体制の充実	10位	5.15			

(全体平均：4.81)

■満足度が高い10の取り組み■

順位	項目	昨年順位	2	3	4	5(得点)
1位	四季のイベントの振興	1位	4.27			
2位	地域医療体制の充実	2位	3.94			
3位	消防・救急救命対策	3位	3.84			
4位	生活排水処理の整備	6位	3.61			
5位	ごみ処理対策	5位	3.53			
6位	健康づくり対策	4位	3.49			
7位	文化芸術活動の支援・充実	8位	3.42			
8位	環境美化対策	9位	3.40			
9位	市民自らが進めるまちづくり活動の振興	7位	3.36			
10位	スポーツ・レクリエーション推進体制の充実	12位	3.31			

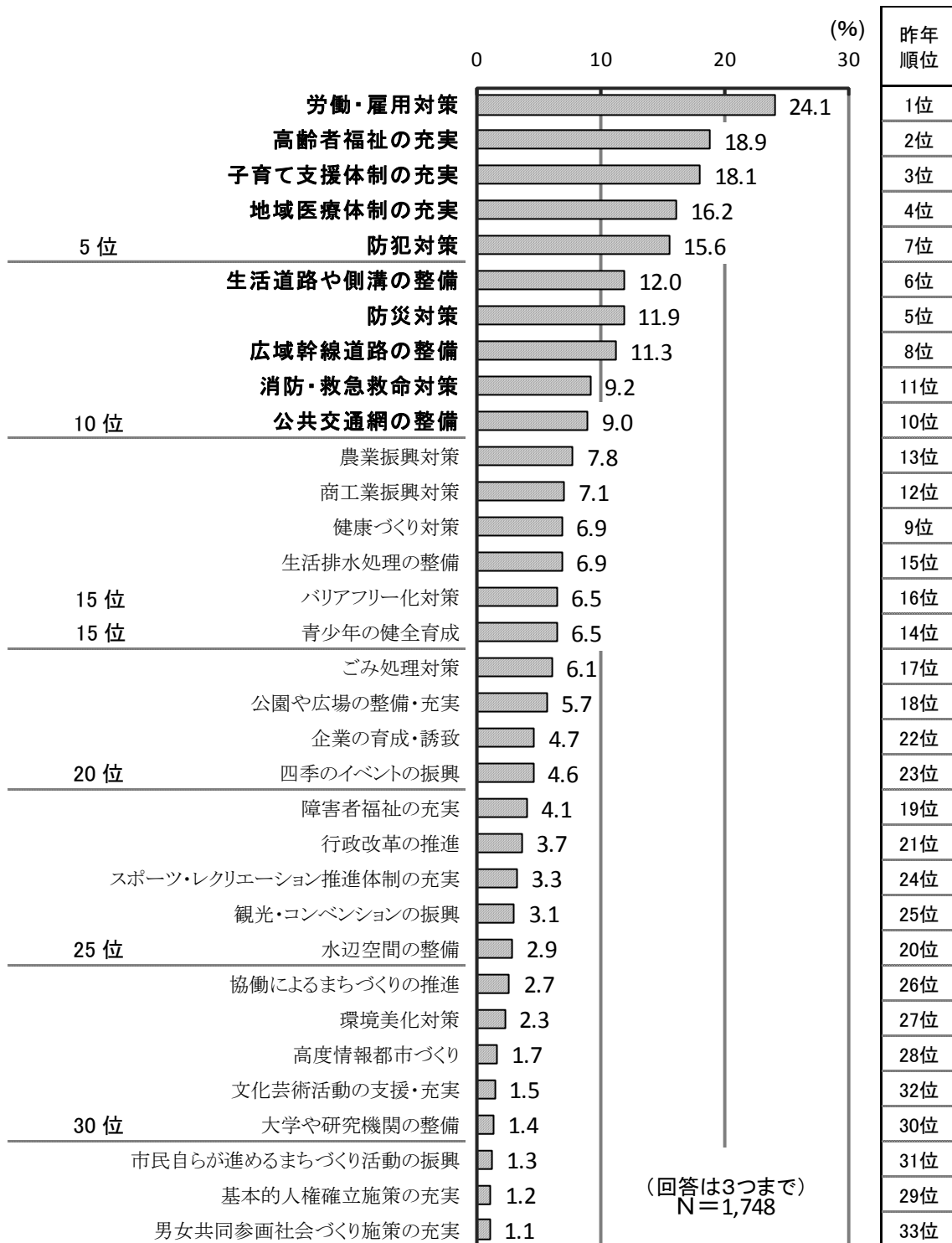
(全体平均：3.08)

(2) 特に力を入れて欲しいこと

◆上位4項目は昨年と変わらず、「防犯対策」が昨年の7位から5位へ。

問 行政施策の中で、「特に力を入れて欲しいもの」を3つまで（2つ以内でも構いません）選び、その項目の番号を下の 内に記入してください。

■特に力を入れて欲しい行政施策■

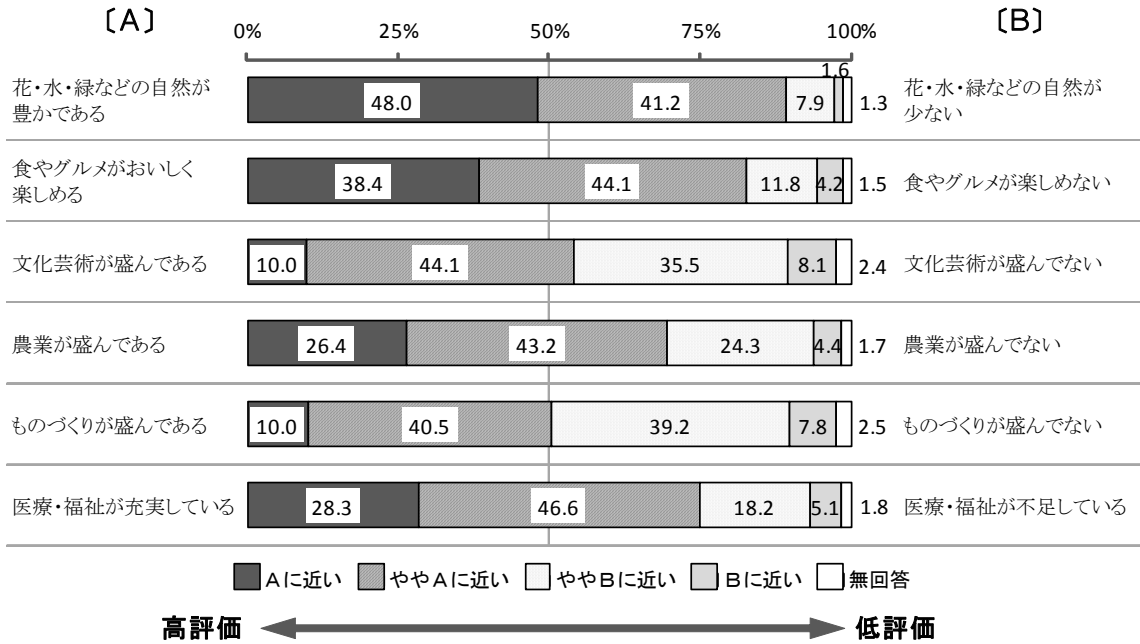


2. 都市ブランド

(1) 久留米市のイメージ

◆市のイメージは「自然の豊かさ」「食やグルメ」「医療の充実」「農業が盛ん」で高い評価。

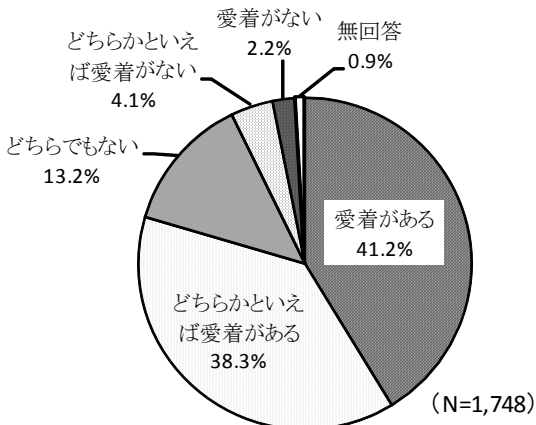
問 久留米市のイメージとして、次の事柄について、あなたは〔A〕、〔B〕のどちらの意見に近いですか。（項目ごとそれぞれあてはまる番号に1つずつ〇印）



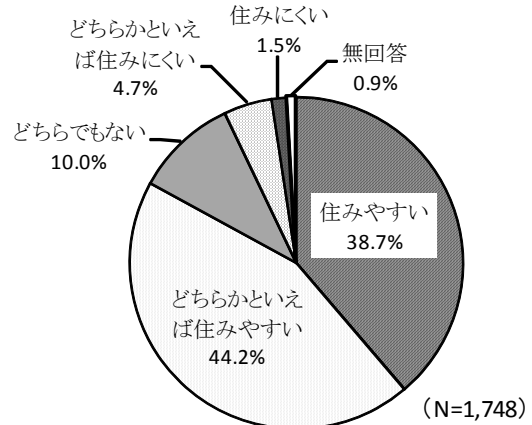
(2) 久留米市への愛着、住みやすさ

◆約8割の人が久留米市に愛着を持ち、住みやすいと感じている。

問 あなたは、久留米市に愛着を持っていますか。（あてはまる番号に1つだけ〇印）



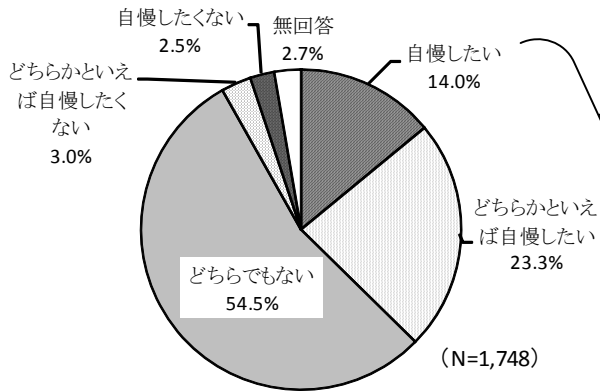
問 あなたは、久留米市に住んでこのまちをどう感じますか。（あてはまる番号に1つだけ〇印）



(3) 久留米市の自慢したいことやもの

◆37.3%の人が久留米市のよいところを自慢したい。

問 あなたは、市外に住んでいる人に久留米市の良いところを自慢したいと思いますか。
(あてはまる番号に1つだけ○印)



●自慢したいことやもの

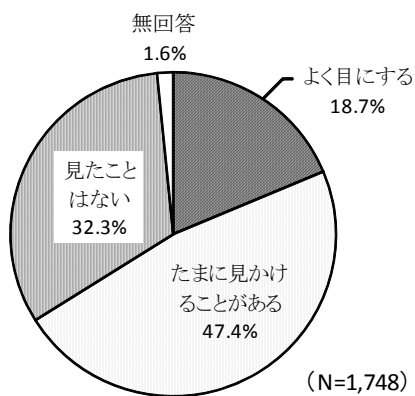
- ・住みやすさ
- ・自然が豊か、緑、花、水、筑後川
- ・ラーメン、焼き鳥、食べ物がおいしい
- ・医療が充実している
- ・交通が便利

※自由意見にあった主なもの。

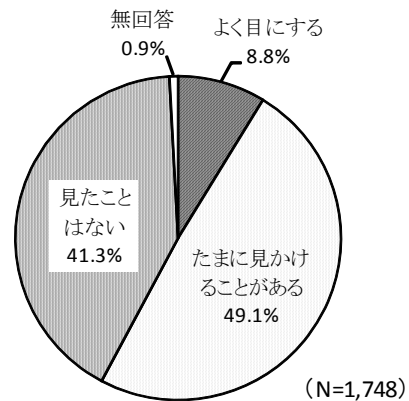
(4) ロゴマークやキャラクターの認知

◆「キラリ・久留米」「くるっぱ」ともに6割前後の人が見たことがある。

問 あなたは、次のマークを見たことがありますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

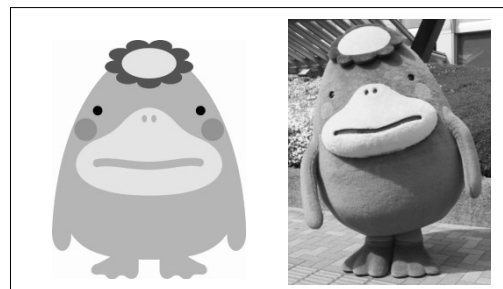


問 あなたは「くるっぱ」を見たことがありますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)



キラリ*久留米
輝く、人・まち。

久留米市PRロゴマーク



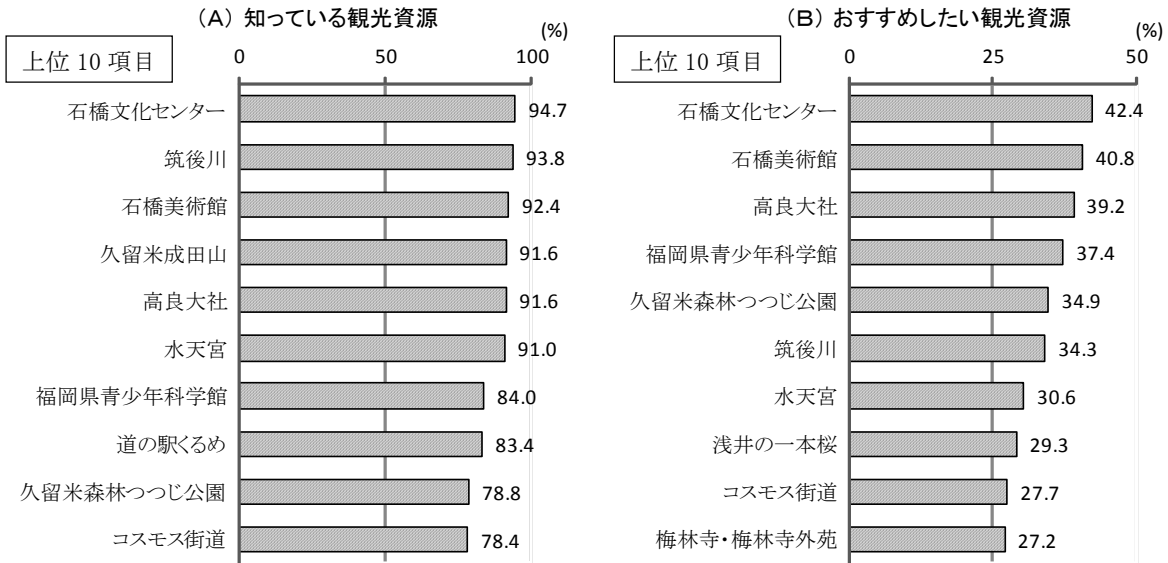
久留米市イメージキャラクター「くるっぱ」

3. 観光

(1) 観光資源について

◆「知っている」「おすすめしたい」それぞれで石橋文化センターが1位。

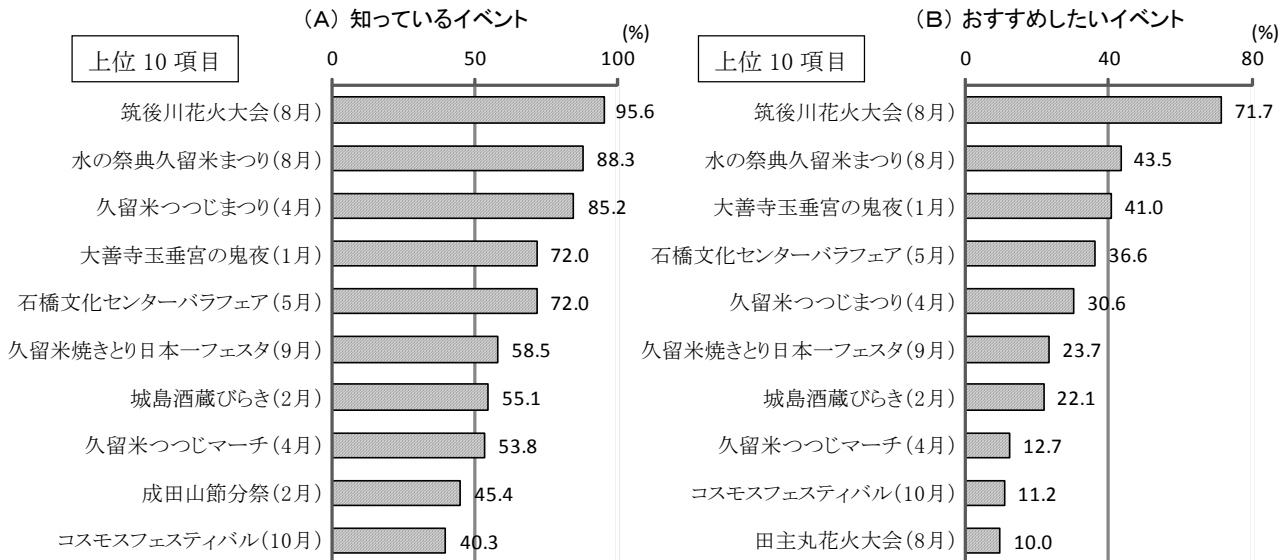
問 あなたは、次にあげる久留米市の観光資源について、
 (A) どのようなものか知っていますか。
 (B) 知人におすすめしたいものはありますか。
 それぞれについてあてはまるものをいくつでも選び、番号に○印をつけてください。



(2) イベントについて

◆「知っている」「おすすめしたい」それぞれで筑後川花火大会が1位。

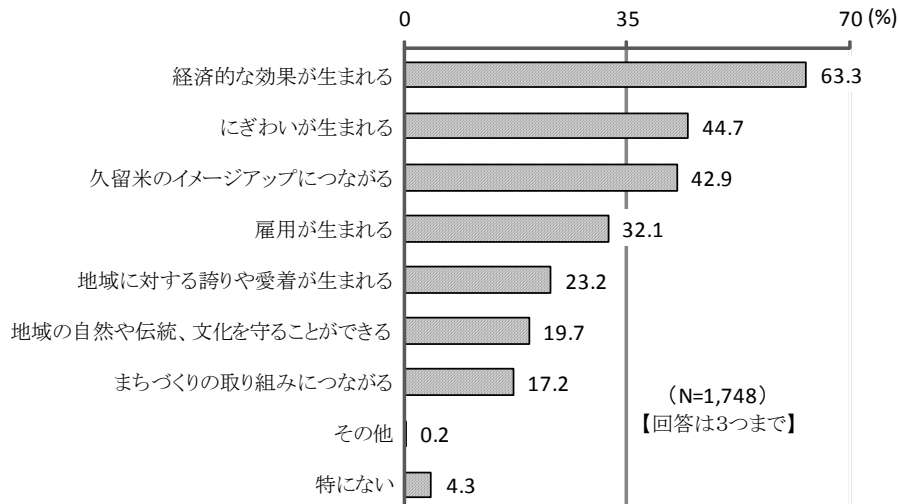
問 あなたは、次にあげる久留米市のイベントについて、
 (A) どのようなイベントか知っていますか。
 (B) 知人におすすめしたいイベントはありますか。
 それぞれについてあてはまるものをいくつでも選び、番号に○印をつけてください。



(3) 観光が盛んになることによる効果

◆63.3%の人が「経済的効果」を期待。「にぎわい創出」や「イメージアップ」も4割を超えた。

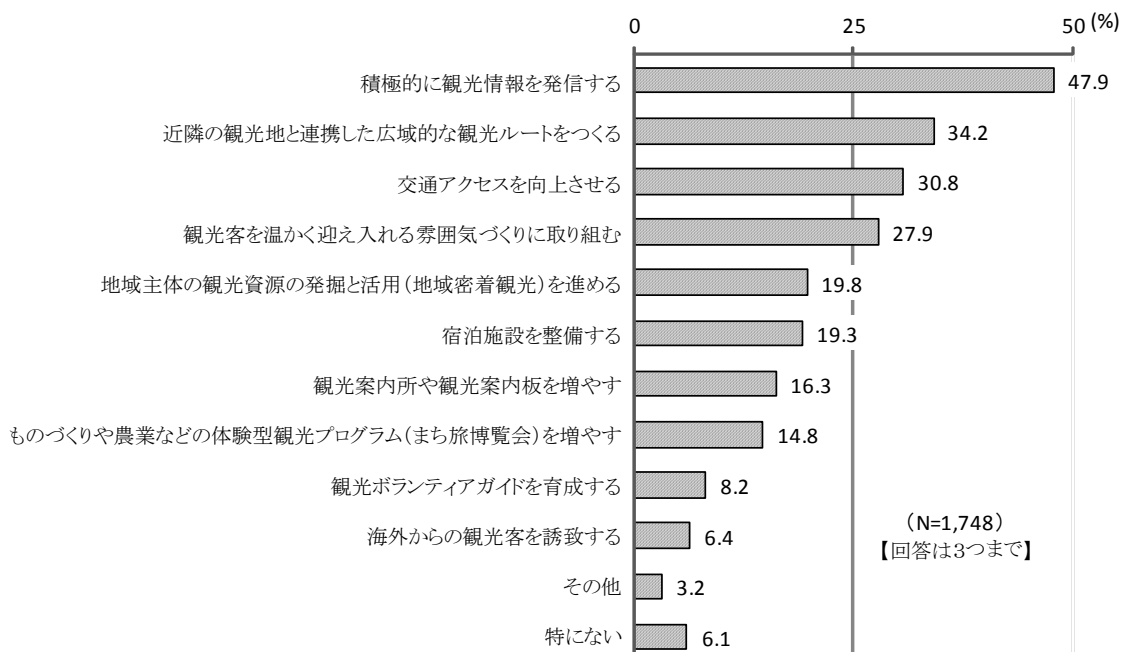
問 あなたは、久留米市の観光が盛んになることで、どのような効果を期待しますか。次の中から3つまで（2つ以内でも構いません）選び、番号に○印をつけてください。



(4) 観光を振興するための取り組み

◆「積極的な観光情報の発信」が47.9%で1位、「広域観光ルート」「交通アクセス」「観光客を温かく迎え入れる雰囲気」も3割前後。

問 あなたは、久留米市の観光を振興するためにどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。次の中から3つまで（2つ以内でも構いません）選び、番号に○印をつけてください。

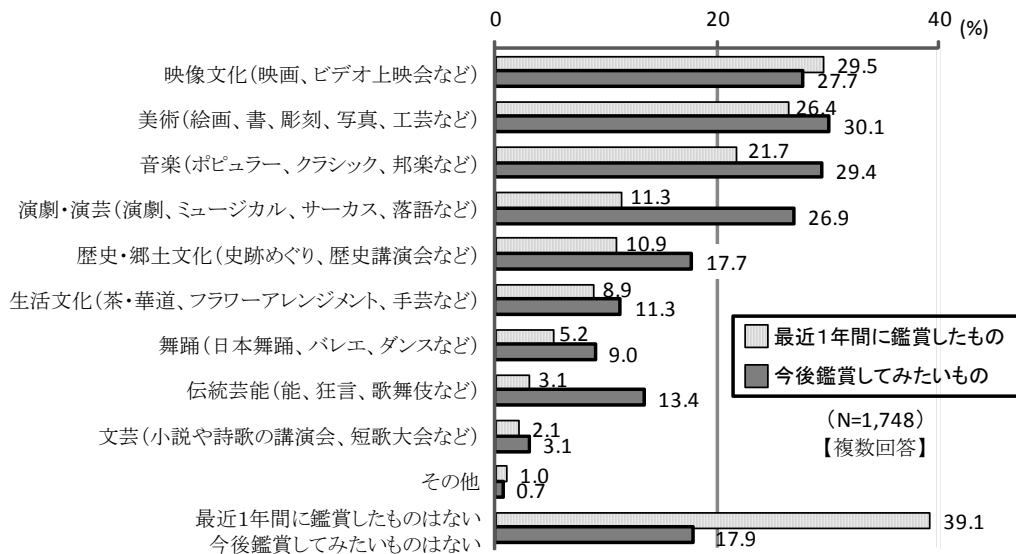


4. 文化芸術

(1) 文化芸術の鑑賞経験と意向

◆鑑賞経験の1位は「映像文化」、今後の鑑賞意向は「美術」と「音楽」が3割前後で上位。

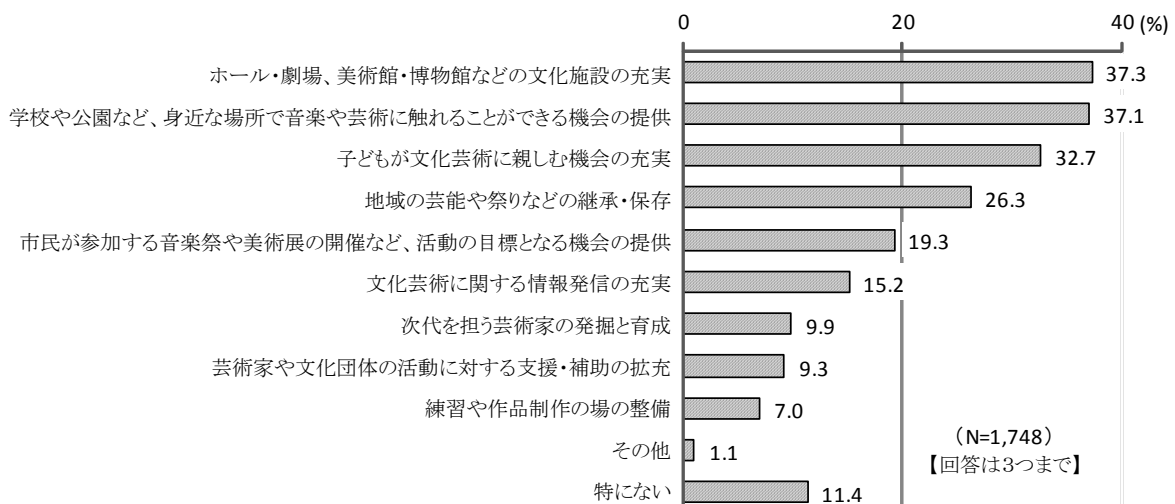
問 次の中で、あなたが（A）最近（1年程度の間）に鑑賞したものはありますか（テレビ・CD・DVDなど自宅での鑑賞を除きます）。また、（B）今後引き続き、あるいは新たに鑑賞してみたいと思うものは何ですか。それぞれについてあてはまるものをいくつかでも選び、番号に○印をつけてください。



(2) 文化芸術のまちづくりのための取り組み

◆「ホールなど文化施設の充実」と「身近な場所で音楽や芸術に触れる機会の提供」が4割近くと高い。

問 久留米市が今後、文化芸術のまちづくりを進める上で、特にどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。次の中から3つまで（2つ以内でも構いません）を選び、番号に○印をつけてください。

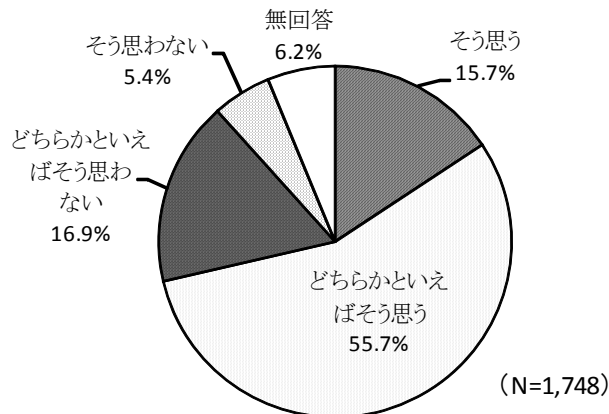


5. 子育て環境

(1) 子育てのしやすさ

◆久留米市を子育てしやすいまちだと思う人は71.4%。

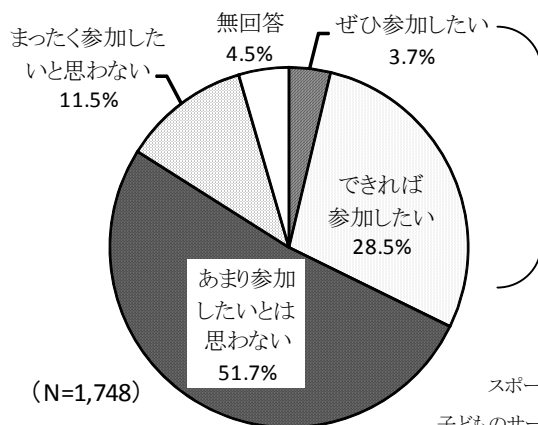
問 あなたは、久留米市のことを子育てしやすいまちだと思いますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)



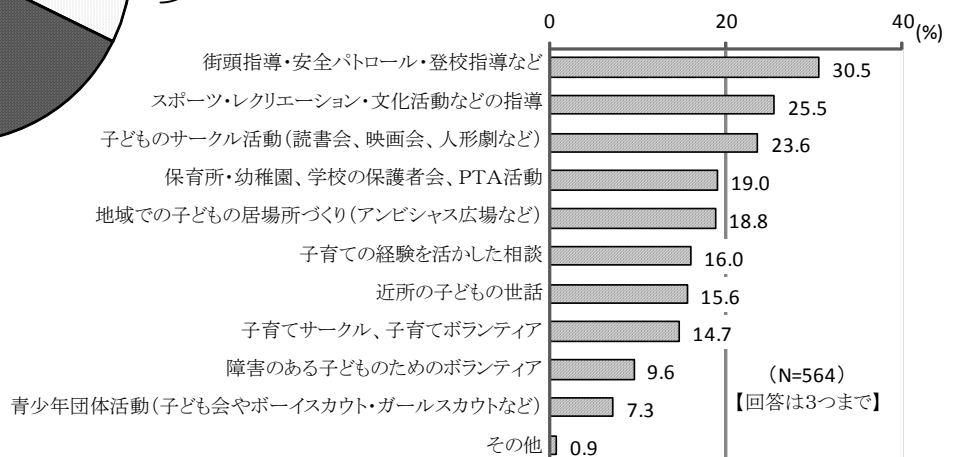
(2) 子育て活動への参加意向

◆「子どもや子育て家庭に対する活動」への参加意向は32.2%。参加したい活動の1位は「街頭指導・安全パトロールなど」。

問 あなたは、今後「子どもたちや子育て家庭に対する活動」に参加したいと思いますか。また、現在活動中の方は、今後も活動を続けていきたいと思いますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)



付問 どのような活動に参加したいと思いますか。次の中から3つまで(2つ以内でも構いません)を選び、番号に○印をつけてください。



6. 教育

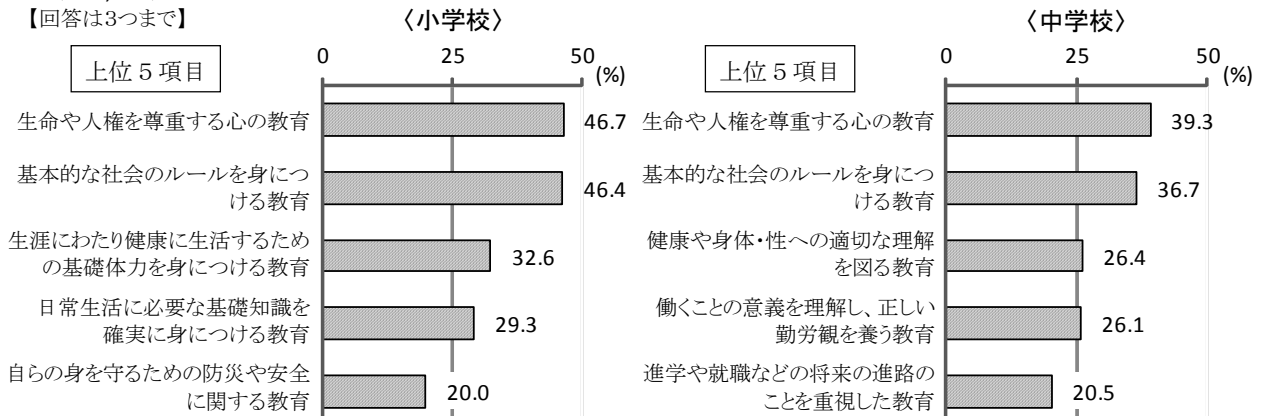
(1) 小・中学校で特に力を入れてほしいこと

◆「生命や人権を尊重する心の教育」と「基本的な社会のルールを身につける」が小・中学校ともに 4 割前後。

問 久留米市の小・中学校において、今後特に力を入れてほしいと思われるものはどれですか。（A）小学校・（B）中学校のそれぞれについて、次の中からあてはまるものを 3 つまで（2 つ以内でも構いません）選び、番号に○印をつけてください。

(N=1,748)

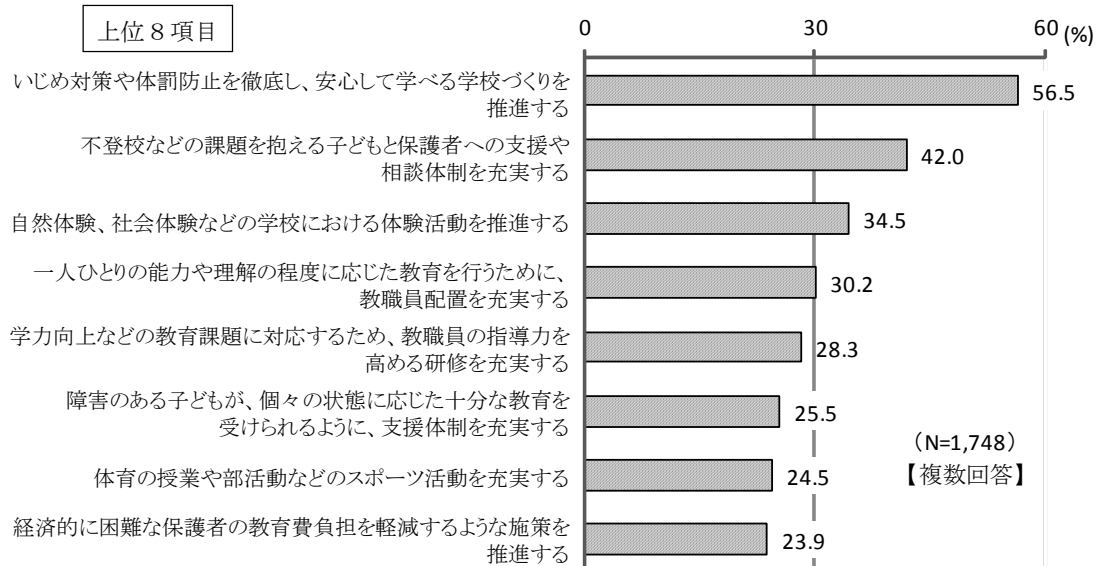
【回答は3つまで】



(2) 教育行政に期待すること

◆「いじめ対策や体罰防止など安心して学べる学校づくりの推進」が 56.5% で 1 位。

問 久留米市では、教育振興の基本計画である「久留米市教育改革プラン」に基づき、子どもたちの「健やかな体」の育成、「豊かな心」の育成、「確かな学力」の育成をめざして施策を推進しています。あなたは、本市の教育行政に関してどのようなことを期待しますか。（あてはまる番号にいくつでも○印）

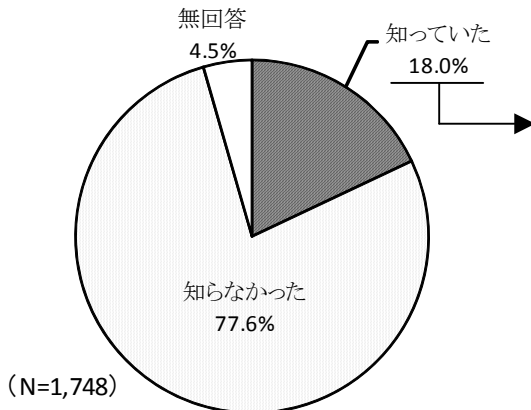


7. 障害者福祉

(1) 障害者虐待防止法の認知と理解

◆「障害者虐待防止法」を知っていた人は18.0%。

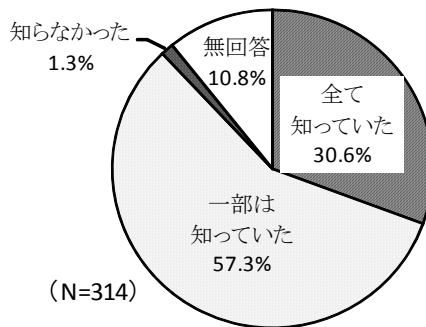
問 「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律（障害者虐待防止法）」が平成24年10月に施行されました。あなたは、この法律を知っていましたか。
(あてはまる番号に1つだけ○印)



付問 あなたは、障害者虐待防止法で規定する虐待にあたることとして、次にあげるア～オがあることを知っていましたか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

【障害者虐待の例】

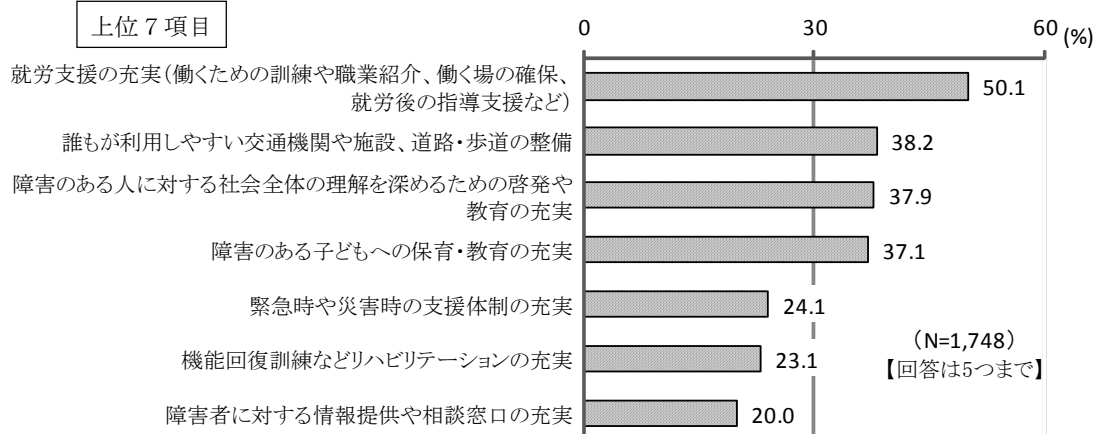
- ア. 身体的虐待(平手打ち、縛り付ける、閉じ込める、など)
- イ. 性的虐待(性交、キスをする、わいせつな話をする、など)
- ウ. 心理的虐待(怒鳴る、悪口を言う、わざと無視する、など)
- エ. 放棄・放任(十分な食事を与えない、必要な医療などを受けさせない、など)
- オ. 経済的虐待(年金や賃金を渡さない、勝手に預貯金などを使う、など)



(2) 障害者への支援策

◆「就労支援」が50.1%で1位、「交通機関や施設の整備」「啓発や教育の充実」「保育・教育の充実」も4割近くと高い。

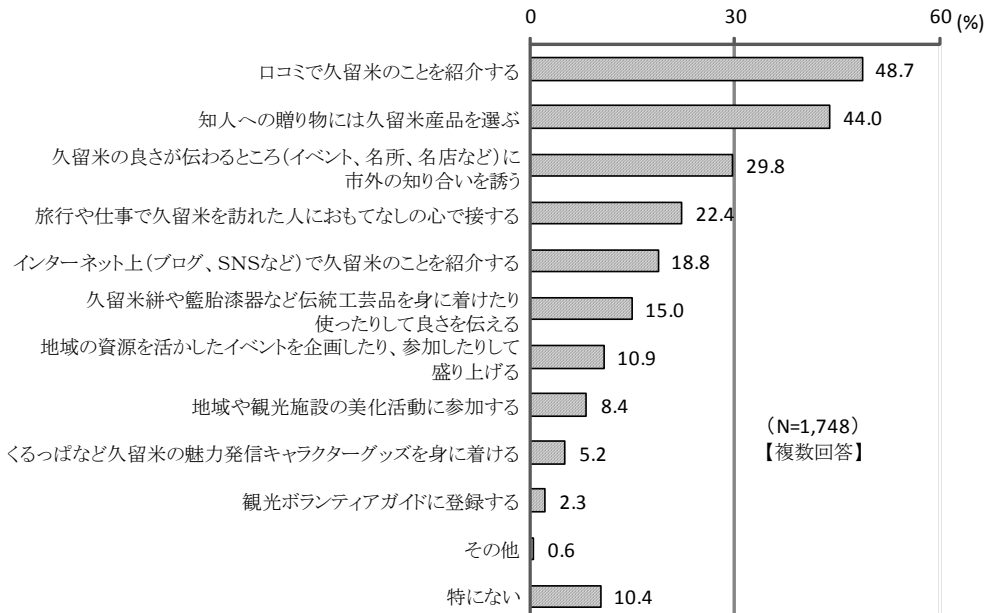
問 今後、障害がある人の自立と福祉向上のための支援として、久留米市はどのようなことを重点的に進めるべきだと考えますか。次の中から5つまで(4つ以内でも構いません)を選び、番号に○印をつけてください。



●自分自身でできる市のPR方法

◆「口コミ」と「久留米製品の贈答」が4割以上で上位。約9割の人は何らかの方法で久留米市の良さをPRできていると思っている。

問 久留米市の良いところを市外の人に伝えるために、あなた自身でできると思うことは何ですか。（あてはまる番号にいくつでも○印）



●ブロック別サンプル構成

ブロック別	配布数	有効回収数	有効回収率
東 部	270	230	85.2%
北 部	310	284	91.6%
中央東部	250	215	86.0%
南東部	200	172	86.0%
中央部	270	222	82.2%
中央南部	340	302	88.8%
南西部	170	155	91.2%
西部	190	168	88.4%
合計	2,000	1,748	87.4%

●調査対象者の構成

N=1,748		回収数 (票)	比率 (%)
性別	男性	818	46.8
	女性	930	53.2
年齢	20歳代	225	12.9
	30歳代	276	15.8
	40歳代	323	18.5
	50歳代	315	18.0
	60歳代	382	21.9
	70歳以上	227	13.0

●ブロック別校区名

ブロック	校区
東 部	山川、山本、草野、善導寺、大橋、船越水分、柴刈、川会、竹野、水縄、田主丸
北 部	小森野、合川、宮ノ陣、北野、弓削、大城金島
中央東部	西国分、東国分、御井
南東部	上津、高良内、青峰
中央部	荘島、日吉、篠山、京町、南薫、長門石
中央南部	鳥飼、金丸、南、津福
南西部	荒木、大善寺、安武
西部	城島、下田、青木・浮島、江上、犬塚三瀧、西傘田

第 37 回(平成 25 年度)
久留米市民意識調査報告書〈速報版〉
平成 25 年 11 月

編集・発行／久留米市 協働推進部 広聴・相談課
久留米市城南町 1 5 番地 3
TEL. 0942-30-9015
FAX. 0942-30-9711
E-Mail. sodan@city.kurume.fukuoka.jp